

第7波の感染急拡大を踏まえたさらなる保健所業務の重点化

- 第6波を上回る大規模な感染が発生しており、陽性率も高水準の中、陽性者が多数発生。
- 新規陽性者へのフォロー体制のさらなる重点化を図り、ハイリスク者・高齢者の対応を強化。
 - ◆現状：1日あたりの新規陽性者数が約2万人を超えるなど、過去に類をみない感染規模となり、保健所業務のさらなる重点化が必要
 - ◆方針：優先してファーストタッチ・健康観察を行う対象者をさらに重点化する。

リスクの高い陽性者への重点化・対応強化

ファーストタッチを行う対象者の重点化

(2/9国事務連絡に準じる)

R4.2.14対策本部会議

- ファーストタッチ・健康観察を行う対象者を 65歳以上及び65歳未満の方のうち、重症化リスク因子を複数持つ方等に重点化
 - ①65歳以上の方及び65歳未満の方のうち、重症化リスク因子[※]を複数持つ方
 - ②妊娠している方
- ・重症化リスクのない65歳未満は、自宅療養とし、必要な情報をSMSを活用して周知。宿泊療養希望の場合は自宅待機SOSに連絡。
- ・①②の方は発生届の記載内容から保健所が療養方針を決定。
- ・①②に該当するが保健所から連絡がなく、保健所に連絡しても、繋がらなければ自宅待機SOS(電話:0570-055-221)に連絡。

※ワクチン未接種(ワクチン接種が1回のみの者も含む)、慢性閉塞性肺疾患、糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性腎臓病、悪性腫瘍、肥満(BMI 30以上)、喫煙、固形臓器移植後の免疫不全

ファーストタッチを行う対象者の重点化

(2/9国事務連絡(6/30一部改正)及び感染状況を踏まえ、所長判断により対応)

- ファーストタッチ・健康観察を行う対象者を 75歳以上及び40歳以上75歳未満の方のうち、重症化リスク因子を複数持つ方等に重点化
 - ①75歳以上の方及び40歳以上75歳未満の方のうち、重症化リスク因子[※]を複数持つ方
 - ②妊娠している方
- ・重症化リスクのない75歳未満は、宿泊療養・自宅療養とし、必要な情報をSMSを活用して周知。宿泊療養希望の場合は自宅待機SOSに連絡。
- ・①②の方は発生届の記載内容から保健所が療養方針・健康観察方法を決定。
- ・①②に該当するが保健所から連絡がなく、保健所に連絡しても、繋がらなければ自宅待機SOS(電話:0570-055-221)に連絡。

※ワクチン未接種(ワクチン接種が1回のみの者も含む)、悪性腫瘍、慢性呼吸器疾患(COPD等)、慢性腎臓病、心血管疾患、脳血管疾患、喫煙歴、高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満(BMI 30以上)、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由による免疫機能の低下